

## 令和4年1月定例教育委員会

- 開催日時 令和4年1月24日(金) 13時00分～13時24分
- 開催場所 教育委員室(県庁22階)
- 出席委員等  
教育長 小泉 元伸  
教育長職務代理者 中田 俊之  
委員 川上 美智子  
委員 市原 健一  
委員 庄司 一子  
委員 中庭 陽子
- 欠席委員 委員 内藤 學

※ 事務局出席者については、別紙のとおり

- 議案
- 1 議案  
公開 第37号議案 令和3年度茨城県一般会計補正予算案に対する意見について (財務課)  
非公開 第38号議案 茨城県文化財保護審議会委員の委嘱について (文化課)
- 2 協議  
公開 茨城県教育大綱のキャッチフレーズについて (総務課)

※ 非公開の議案等については、会議録は公開されません。

## ○ 会議録

### 1 開 会

教育長から開会の宣言があり、非公開審議項目についての提案がなされ、各委員から了承されました。

### 2 議 事

#### 【公 開】

第 37 号議案 令和 3 年度茨城県一般会計補正予算案に対する意見について

( 財 務 課 長 ) 資料に基づき説明

#### 【主な質疑・意見等】

( 中 田 委 員 ) 空調設備とトイレについてお伺いしたいのですが、これで何%位の学校の整備が終わるのですか。

( 財 務 課 長 ) まず、空調設備に関しましては、今回の補正予算に計上した工事により、特別支援学校の体育館の空調設備が 100%完了いたします。昨年度の補正予算によって先行して整備を進めている高等学校の体育館につきましても 100%完了しております。

また、高等学校の普通教室棟の空調設備の整備も 100%完了しており、特別支援学校の普通教室棟と特別教室棟の空調設備の整備も 100%完了しております。

一方で、高等学校の特別教室棟については、昨年度の補正予算の繰越しを行い、必要なところを現在整備しており、最終的には 51.5%の整備率になる予定であります。

( 中 田 委 員 ) 資料に 2 校と書いてあるのは、この 2 校を整備して 100%になるのですか。

( 財 務 課 長 ) この 2 校は既存の空調設備の更新であり、普通教室は 100%整っております。

この 2 校は、令和 5 年度からの学科の再編が予定されているつくば工科高校と友部高校であり、来年度工事がかなり多岐に渡るものですから、できるものについては先行して、今回の補正予算でやらせていただくということで、更新の前倒しということになります。

( 中 田 委 員 ) トイレの洋式化はいかがですか。

( 財 務 課 長 ) トイレの洋式化については、普通教室棟であります。高等学校は 88.9%、特別支援学校は 85.2%が洋式化されております。

今回補正予算において整備する特別教室棟についても、普通教室棟と同じ割合にする予定で考えております。

( 中 田 委 員 ) あくまでも 100%を目指していくんですか。

( 財 務 課 長 ) 基本的には洋式化をしていくと考えておりますが、高等学校では生徒によっては和式がいいという要望があります。特別支援学校でも、まだ社会に和式のトイレがかなりありますので、社会訓練をする意味でも和式のトイレを残しておきたいというような要望がございますので、一部残していく予定です。

( 中 田 委 員 ) 全体の 80 何%ということですね。洋式のトイレがない学校はないですね。

( 財 務 課 長 ) 洋式のトイレがない学校はないです。基本的には同じように一挙にトイレの洋式化をやっていきます。

( 中 田 委 員 ) もちろんウォシュレットも付いていますよね。

( 財 務 課 長 ) ウォシュレット、温水便座付きです。

- ( 教 育 長 ) トイレについては必要なところは 100%洋式化が進むということですね。
- ( 財 務 課 長 ) そうですね。基本的には洋式化をして、生徒の要望で和式がついていうところは残していきます。
- ( 教 育 長 ) 高校の特別教室棟の空調設備ですけど、50 数パーセントですが、それはもうここで一旦終了するというところでよろしいんですか。
- ( 財 務 課 長 ) 県としての整備はこれで一旦終了です。  
ただ、各校の P T A の方で、もし独自に整備したいという場合には、また別でそれは認めていきたいと考えております。

協議 1 茨城県教育大綱のキャッチフレーズについて

- ( 教 育 企 画 監 ) 資料に基づき説明

【主な質疑・意見等】

- ( 市 原 委 員 ) 元々は私が言い出したことなので、ちょっとお話をさせていただきたいと思えます。  
そもそもキャッチフレーズっていうのは聞いて、「あ、なるほど」と印象に残るようなものであるべきではないかなと私は思うんですね。確かに教育のあり方とかいろいろなものを考えると、こういう書きぶりになっちゃうんだと思うんです。  
でも、県の教育委員会の中で示すだけではなくて、外に向かって発信するものだと思うので、もうちょっとわかりやすく、インパクトのあるキャッチフレーズにさせていただきたいと思えます。  
例えば、「目指そう教育日本一、ICT教育は茨城から」とか、わかりやすく、茨城の教育の特色とか目指すべきところをバーンとキャッチフレーズとして、その副題として提案された案をつけるんだったら、良いと思えます。  
提案された案をキャッチフレーズとして出すと、結局どこでも同じようなこと言っているだけで、これを見たときに何か残るかなという、正直、私は残んないと思えます。率直な私の感想です。
- ( 教 育 長 ) いかがでしょうか。
- ( 川 上 委 員 ) 自由に言っていた方がいいと思えます。  
私もこの案は長いと思えます。ポイントだけの方がいいなと思えます。  
例えば、案 2 だったら、「教育改革への挑戦」とかね。そのぐらいにして、副題にちょっと「次世代を担う人材育成」を加えるくらいかなと思えます。案 1 と案 3 はとにかく長いと思えます。
- ( 中 田 委 員 ) 私も案 1 と案 3 は正直、「だから何？」というところがあって、案 2 だけが唯一、教育改革をするんだと、茨城から変えるんだという力強さを感じました。
- ( 中 庭 委 員 ) 案を読んだときに、誰に向けて発信するキャッチフレーズかなと思えました。  
教育行政に携わる方にとっては、そうだなってすぐわかるんですけど、もし県民サイドで見たときに、茨城県ではどういう子どもを育てようと思っているのかな、何に重点化しているのかなって県民が思ったときに、やっぱりわからないんじゃないかなと思えます。  
以前の教育プランでは、「一人一人が輝く」という文言が入っていて、一人一人それぞれの可能性を大事にしてくれるんだなっていう印象を与えることができたと思うんです。ちょっとこの案だとメッセージ力が弱いと思えました。
- ( 庄 司 委 員 ) 私は、この案の中から一つ選べと言われるのは難しいなっていう…。どれもそれぞれはいいんですけど、これだっていうインパクトがない。どれもよかったって言えばどれもよかったですけど。一歩先に行くのはすごく難しいという感じが個人的にはします。
- ( 教 育 企 画 監 ) わかりやすく、もっとインパクトがあるものを、もう一度提案させていただいてもよろしいでしょうか。

- スケジュール的にはまだ時間的に余裕がありますので、改めて検討しまして、次の教育委員会の際にご提案させていただきます。
- ( 中 田 委 員 ) もうちょっと尖ってないということですよ。
- ( 教 育 企 画 監 ) ちょっと長いってということもありますし、もっとこう強いものをご提案させていただければと考えております。
- ( 教 育 長 ) 最初にキャッチフレーズみたいなものを入れて、サブタイトルみたいなものを入れるイメージですかね。
- ( 教 育 企 画 監 ) キャッチフレーズをポンと出して、サブタイトルを入れるイメージで考えたいと思います。
- ( 教 育 長 ) 「教育大県、改革日本一を目指して」とか、皆さん、そんなイメージでしょうか。
- ( 市 原 委 員 ) やっぱりどこの行政でも、多分同じようなタイトルが出てくると思うんですよ。茨城の教育って何を狙っているのかということですよ。
- ( 教 育 長 ) 今は茨城の行政はIT先進県と言われているので、教育もそれに力を入れてみてもいいかなと思います。
- ( 各 委 員 ) 先ほど申し上げたようにキャッチフレーズにサブタイトルを付ける、そんなイメージでよろしいですか。
- ( 教 育 長 ) はい。
- ( 教 育 長 ) 事務局の方でもう一度提案をお願いします。

## 【非公開】

第 38 号議案 茨城県文化財保護審議会委員の委嘱について

※ 第 38 号議案については、原案のとおり可決されました。

## 3 閉 会

教育長から閉会の宣言がなされました。

(別紙)

令和4年1月定例教育委員会 事務局職員出欠表

令和4年1月24日(金)

職名	氏名	出欠	代理者職氏名
教育改革推進監	森 作 宜 民	○	
総務企画部長	大 谷 美 恵 子	○	
学校教育部長	秋 本 光 徳	○	
総務課長	木 内 規 雄	○	
教育企画監	鹿志村 泉	○	
財務課長	糸 賀 正 美	○	
生涯学習課長	市 村 志 保	—	
福利厚生課長	小田部 修 一	—	
文化課長	田 崎 俊 一	○	
義務教育課長	石 塚 康 英	—	
高校教育課長	柳 橋 常 喜	—	
特別支援教育課長	内 桶 博 仁	—	
保健体育課長	秋 山 克 巳	—	

※新型コロナウイルス感染症予防のため、事務局職員は議案等関係課長のみ出席